

資生堂、美容専門職の頂点「高度美容専門職」2名を登用
～美容分野社員のキャリア形成プログラム始動～

資生堂は、全国で約12,000名の美容分野社員(※)を対象にキャリア形成プログラム(Career Development Program・以下 GDP)を整え、管理職として組織のリーダーを目指す道と、専門職として美容技術を究めた「高度美容専門職」を目指す道の2コースを設定しました。本年10月からの本格的な運用開始にあたり、既にマスコミへの露出を含め突出した活動を実践しているヘアメーキャップアーティスト 岡元美也子と西島悦の2名を初代「高度美容専門職」に登用します。

※美容分野社員…資生堂販売(株)などに所属するビューティーコンサルタント(美容部員・以下 BC)、資生堂美容室(株)所属のサロンスタイリスト(美容師)・エステティシャン、本社所属のヘアメーキャップアーティストや元BC・美容技術者の管理職、学校法人資生堂学園美容技術専門学校(※)の教師など。資生堂グループ社員全体の約45%にあたる。

「高度美容専門職」

「高度美容専門職」は、マネジメント業務にはつかずに専門職として美容技術を極めた到達点のポストです。先進的な美を創造しグローバルに発信することで企業価値向上に貢献するだけでなく、美容業界全体の発展に寄与することを使命とします。具体的には、美容業界のカリスマとして雑誌、テレビやファッションショー、コレクションでのヘアメイク・講演活動を行い、さらにトレンド情報の分析・発信、個別ブランドの開発や、今後さらなる需要の拡大が見込まれる中国での美容啓発イベントなどで活躍していきます。人材育成の研修制度「エコール資生堂」内にバーチャルの美容大学院「資生堂ビューティーアカデミー」を2010年4月より新設し、最長3年の課程で高度な美容技術を習得した修了者の中から適任者を選考して年1～2名程度登用します。

初代は今後の「高度美容専門職」の基準とするべく、既に社内外、国内外で卓越した活動を行う以下の2名を登用します。

■岡元美也子



得意分野は最新トレンドメイク。ニューヨーク・東京など国内外コレクションのメーキャップチーフを務め、そこで得た最新トレンドメイク情報を主に美容業界のプロに向け発信するなど世界レベルで活躍してきました。2009年9月にはメイク本「シンプル魅せメイク」(扶桑社)を出版。資生堂を代表するメーキャップブランド「マキアージュ」のビューティーディレクターとして商品設計を主導してきましたが、今後は最先端のファッショントレンドを生かした最新のメーキャップテクニックを、わかりやすくユーザーに提案していくメーキャップアーティストとして活動の幅を広げていきます。

■西島悦



資生堂BCを経験後、資生堂美容学校に入学。卒業後、資生堂に再入社し、ヘアメーキャップアーティストとして活躍してきました。得意分野はエンドユーザーに向けたわかりやすい定番メイク情報の発信。長年の経験で培ったノウハウを理論化したメイク術「ゴールデンバランス理論」を開発し、2007年にはメイク本「ゴールデンバランス美人メイク入門」(扶桑社)を出版。テレビ番組の美容コーナーでも活躍しています。今後は国内のみならず世界に活躍の場を広げ、メーキャップの楽しさをわかりやすく伝えることをめざしていきます。

【CDP の内容】

美容分野社員は、所定の資格に達した時点で、キャリア系統を以下の2つから選択します。

美容企画系統	「管理職」を目指すコース。活動領域は、マーケティングを中心とした社内のあらゆる事業で、最終的には経営に参画することを目指す。
美容技術系統	マネジメントを行うポストには就かず、美容技術の専門職として「高度美容専門職」を目指すコース。卓越した技能と高いパフォーマンス力をもって 最終的には「美容業界のカリスマ」を目指す。

日々お客さまに接しその最高の美しさを引き出す活動の中で培った美容に関する知識・技術や応対力、「お客さま視点」を持つ点が美容分野社員の強みです。美容分野社員のキャリア展望を明確にし、モチベーションを高めることで、その強みを事業の中で最大限に発揮させ、資生堂グループ全体の活性化につなげるとともに、「100%お客さま志向」につなげていきます。